

とうきょうと

こども

こそだ

しえん

そうごう

けいかく

だい

き

「東京都子供・子育て支援総合計画(第3期)」

をつくりました！

けいかく

とうきょうと

けいかく

この計画は、東京都がつくった計画です。

あんしん

こども

う

そだ

安心して子供を産み育てることができ、

とうきょう

す

こども

こそだ

おとな

東京に住む子供と子育てする大人が

く

暮らしやすくなるためにつくりました。

けいかく

また、計画をつくるにあたり、

こども

こえ

いけん

子供のみなさんの声・意見を

たくさんいただきました。



けいかく

✓ この計画をもとに、
子供と子育てする大人
を助けるために
様々なことをします。

だい き

✓ 第3期は、
2025年度から
2029年度までの5年間
です。

とうきょうと

と

く

✓ 東京都がこれから取り組む
ことを6つの目標に
まとめました。

もくひょう

ちいき

にんしん

しゅっさん

こそだ

目標1 地域における妊娠・出産・子育ての

き

め

しえん

しく

切れ目ない支援の仕組みづくり

ちいき

にんしん

しゅっさん

こそだ

とぎ

たす

しく

(地域で、妊娠・出産・子育てまでを途切れず助ける仕組みをつくります)

あか う こそだ かてい
赤ちゃんが生まれたり、子育てする家庭が、

いしや
きちんとお医者さんにみてもらえたり、

こそだ たす
子育てを助けてもらえるようにします。

こそだ やく た じょうほう
子育てに役に立つ情報を

かんたん し そうだん
簡単に知ったり、相談できる

ようにします。



にんば しえん
妊婦さんへの支援を

てあつ
手厚くしてほしい。

たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・



あか なか うま そだ
赤ちゃんがお腹にいるときから、生まれて育つまで、
あんしん す てつだ
みんなが安心して過ごせるようにお手伝いします。



よなか やす ひ きゅう びょうき びょういん み
夜中や休みの日に急に病気になっても、病院で診て
もらえるようにします。



こそだ かてい ちいき たす
子育てをしている家庭を、地域 みんなで助ける
しく
仕組みをつくります。



こども げんき けんこう す
子供たちが元気で健康に過ごせるように、サポート
します。

もくひょう

にゅうようじ き

きょういく

ほいく

じゅうじつ

目標2 乳幼児期における教育・保育の充実

しょうがっこう

はい

まえ

こども

きょういく

ほいく

(小学校に入る前の子供の教育や保育をさらによくします)

しょうがっこう はい まえ こども

小学校に入る前の子供たちが

そだ まな

しっかりと育ち、学べるように、

ひとり

あ

一人ひとりに合った

きょういく ほいく

教育や保育を行います。

たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・



ほいくえん

ようちえん

こども

ほごしゃ

保育園や幼稚園が子供・保護者

せんせい

にとっても、先生にとっても、

よいところになってほしい。



こども い ちから み

ようちえん

子供が生きる力を身につけられるよう、幼稚園や

ほいくえん こども きょうみ あわ あそ かつどう

保育園で、子供の興味に合わせた遊びや活動が

できるようにします。



こども

しょうがっこう

はい

あと

あんしん

がっこうせいかつ

子供たちが、小学校に入った後、安心して学校生活

おく

ようちえん

ほいくえん

せんせい

を送ることができるよう、幼稚園、保育園の先生と

しょうがっこう せんせい きょうりよく

小学校の先生が協力していきます。



しょうがい

こども

あんしん

ほいくえん

障害やアレルギーのある子供が、安心して保育園に

い

行けるようにします。



びょうき

ほいくえん

かよ

むずか

こども

病気などで保育園に通うことが難しい子供を

あず

預かってもらうことができるようにします。



もくひょう

こども

せいちょう

だんかい

おう

しえん

じゅうじつ

目標3 子供の成長段階に応じた支援の充実

こども

せいちょう

あ

たす

(子供の成長に合わせて、いろいろなことを助けます)

こども

べんきょう

子供が、勉強やいろいろなことを

たいけん

しょうらい

体験できるようにします。将来、

じぶん

ちから

せいかつ

自分の力で生活できるようにします。

ほうかご

こども

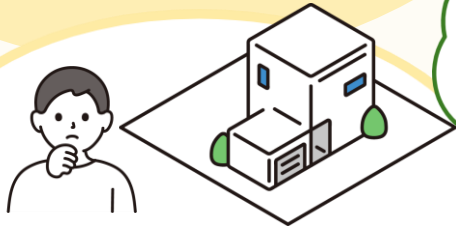
あんぜん

放課後などに、子供が安全に

す

ばしょ

過ごせる場所をつくります。



たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・

がくどう

ひと

学童クラブに入れない人が
いないようにしてほしい。



こども

おとな

おな

ひとり

にんげん

けんり

子供は大人と同じ、一人の人間としてたくさんの権利を
持っています。自分の意見を言える、安心して過ごせる
ことを、広く知ってもらえるよう取り組みます。



ひとり

じょうきょう

あ

がくりよく

たいりよく

あ

一人ひとりの状況に合わせて、学力や体力が上がるよう
にします。すべての子供が多様な体験活動にチャレンジ
できるようにします。



こども

しょうらい

おとな

じぶん

ちから

せいかつ

子供たちが将来大人になったときに、自分の力で生活し、
社会で活躍できるようにします。学校に行けない子供が学
びたいと思った時に学べる、通いやすい場所をつくります。



こども

あんしん

い

ちいき

いばしょ

ふ

子供が安心して行くことができる地域の居場所を増やし
ます。新しい学童クラブ制度をつくり、子供や保護者に合
わせていろいろなサービスを提供します。

もくひょう

こども

ひんこん

かいしょう

む

たいさく

すいしん

目標4 子供の貧困の解消に向けた対策の推進

ひんこん じょうきょう こども かてい しえん
(貧困の状況にある子供と家庭へ支援をします)

かね こま

せいかつ

たいへん

お金に困っているなど生活が大変な

こども かてい はや

子供と家庭に早く、いろいろな

てだす

手助けがされるようにします。

ちいき ぜんたい

ひんこん

地域全体で、貧困をなくすよう

しえん すす

支援を進めます。



たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・

べんきょう

スポーツや勉強などいろいろ

ちょうせん

なことに挑戦できるチャンス

がほしい。



かね こま

かてい じょうきょう

お金に困っているなどの家庭の状況にかかわらず、
がっこう いがい ばしょ がくしゅう たいけんかつどう
学校以外の場所で学習や体験活動ができるように
します。一人ひとりが希望する進路に進めるように
サポートします。



こども

きがる

い

しょくじ

がくしゅう

すべての子供が気軽に行って、食事をしたり学習
したりして過ごすことができる居場所をつくります。



せいかつ

こま

かてい

ほごしゃ

こま

生活に困っている家庭には、保護者の困りごとに
あ しごと たす こそだ
合わせて仕事ができるよう助けたり、子育てに
ひつよう かね しえん
必要なお金を支援したりします。



さまざま

しえん

ないよう

つた

ほん

様々な支援の内容を、わかりやすく伝える本をつくり、
しょうがっこう くば
小学校で配ります。

目標5 特に支援を必要とする子供や家庭への

支援の充実①

とく こま こども かてい てだす
(特に困っている子供や家庭を手助けします)

こども こころ からだ

すべての子供の心と体が

けんこう そだ

健康に育つために、

こども かてい こま

子供や家庭の困りごとに

あ てだす

合わせて手助けします。

ぎゃくたい

虐待とか

ヤングケアラーについて

おし

じかん

教えてくれる時間が

あったらいい。



たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・



おとな

かじ

りょうり

せんたく

かぞく

ふつうは大人がするような家事(料理や洗濯)や、家族
の世話などを、日常的にしている子供(ヤングケアラー)
を助けます。



こそだ

なや

ふあん

ほごしゃ

たい

子育ての悩みや不安がある保護者に対して、いろんな
関係機関と協力して支え、子供の虐待(たたかれたり、
ひどいことを言われたりするなど)を防ぎます。



おや

いっしょ

く

こども

こころ からだ

親と一緒に暮らすことができない子供たちの、心と体が
健康に育ち、将来、自分の力で生活できるようにします。

目標5 特に支援を必要とする子供や家庭への

支援の充実②

とく こま こども かてい てだす
(特に困っている子供や家庭を手助けします)

こども こころ からだ

すべての子供の心と体が

けんこう そだ

健康に育つために、

こども かてい こま

子供や家庭の困りごとに

あ てだす

合わせて手助けします。



たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・

たよ にほんご

お便りが日本語のみ。

げんご

ほかの言語があるといい。



おや かてい ほごしゃ なや そうだん

ひとり親家庭の保護者が悩みを相談しやすいように
します。また、仕事と子育て両方がしっかりできる
ようにサポートします。



しょうがい びょうき こども かぞく す
障害や病気のある子供や、その家族が、住んでいる
まちで安心して暮らせるよう、手助けします。



おや がいこく ひと がいこく こども かぞく
親が外国の人など、外国につながる子供やその家族
について、日本語を学ぶことができる場所などを
提供して、暮らしやすいように支えます。

目標6 次代を担う子供たちを健やかに育む

基盤の整備

しょうらい かつやく こども ところ からだ けんこう そだ
(将来活躍する子供の、心と体が健康に育つようにします)

かてい せいかつ しごと
家庭での生活も、仕事も、しっかり

しゃかい
できる社会にします。

こども じこ ふせ
子供の事故などを防ぎます。

しゃかい ぜんたい こども たいせつ
社会全体で、子供を大切にする

きも たか
という気持ちを高めます。

たと
例えばこんな
いけん
意見が・・・



こども で
子供だけでお出かけしても

あんぜん
安全なまちだとよい。



こそだ しごと やす かてい せいかつ
子育てのために仕事を休みやすくし、家庭での生活も
しごと しゃかい
仕事もしっかりできる社会にしていきます。



こども はんざい こうつう じこ まも
子供を犯罪や交通事故などから守ります。



こども つく いえ こども
子供がけがをしにくいように作られた家など、子供の
かてい あんぜん かいてき す じゅうたく ふ
いる家庭が安全・快適に住める住宅を増やします。



こども いっしょ あんしん がいしゅつ ある
子供と一緒に、安心して外出できるよう、歩きやすい
ほど 歩道にしていきます。



おお ひと かいしゃ きょうりよく しゃかい ぜんたい こども
多くの人や会社などが協力して、社会全体で、子供を
たいせつ きも たか
大切にするという気持ちを高めます。

とうきょうと

こども

こそだ

しえん

そうごう

けいかく

だい

き

東京都子供・子育て支援総合計画(第3期)の より詳しい内容は、こちらにあります。

ぜひご覧ください！



とうきょうと

こども

こそだ

しえん

そうごう

けいかく

東京都子供・子育て支援総合計画